

時間程度で形成された仮性動脈瘤と動静脈瘻であったが、血管内コイル塞栓により非侵襲的で良好な結果が得られた症例であった。

ま と め

出血性ショックをきたした下腿鋭的損傷による小血管の仮性動脈瘤と動静脈瘻に対して血管内治療をおこない止血し得た1例を経験した。

文 献

- 1) Cantasdemir M, et al. : Embolization of profunda femoris artery branch pseudoaneurysm with ethylenvinyl alcohol copolymer. J Vasc Interv Radiol 2002 ; 13 : 725-728.
- 2) Ohki T et al. : Endovascular approaches for traumatic arterial lesions. Semin Vasc Surg 1997 ; 10 : 272-285.
- 3) Sugimoto T, et al. : Pseudoaneurysm of peroneal artery : Treatment with platinum coil embolization. Ann Thorac Cardiovasc Surg 2004 ; 10 : 263-265.

ほっと ぷらざ

経皮ピンニングのこと

橈骨遠位端骨折の経皮ピンニングの際、ピン先を外に出しておくピン周囲の感染が起きたりしてストレスを感じることがありましたので、患者さんと相談して時にはピン先を皮下に埋める方法をとっていました。しかしこの方法も安易に行うと痛い目に会うということが分かりました。ピンを悪い場所に埋め込みすぎて伸筋腱（EDC）が断裂してしまったのです。おそらく腱を貫通しただけでは断裂に至ることはあまりないと思います。先を曲げたピンに押さえつけられてしまったのが原因ではないかと考えています。皮下に埋めてある分、抜釘の時期も普通より遅かったですし…橈骨遠位端骨折に限ったことではありませんが、皮下にピンを埋め込む時は十分に気を配らないとだめだと思ふ次第です。

札幌医科大学 相 木 比古乃